

平成 28 年度実績に関する施策・基本事業評価表（兼 主要な施策の成果報告書補足資料）

基本目標No.	3	基本目標名	健やかで笑顔あふれるまち												
施策No.	28	施策名	地域で支えあう福祉社会の推進												
主管課名	社会福祉課														
関係課名	生涯学習・スポーツ課、健康センター														
施策が目指す すがた	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世代を超えて相互に理解と協力をもって連携し、支えあって生活しています。</li> <li>・市民が地域活動推進のため、お互い協力して福祉活動に参加しています。</li> </ul>														
施策の成果向上 に向けての住民 と行政との役割 分担や地域等へ の期待など	市 ・ 業 民 所	・ボランティア活動に取り組みます。													
	行 政	・地域での自主的・自発的な福祉活動に対し、支援を行います。													
	そ の 他 ( 地 域 )	・近所同士が助けあいをして、見守り活動に取り組みます。													
市民意識 調査結果	<施策実感度調査結果>※26年度までは「満足度」 <table border="1"> <tr> <th>24年度</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> </tr> <tr> <td>0.042</td> <td>0.049</td> <td>0.115</td> <td>-0.010</td> <td>0.076</td> </tr> </table>					24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	0.042	0.049	0.115	-0.010	0.076
	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度										
0.042	0.049	0.115	-0.010	0.076											
<施策重要度調査結果> <table border="1"> <tr> <th>24年度</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> </tr> <tr> <td>0.670</td> <td>0.757</td> <td>0.576</td> <td>0.753</td> <td>0.782</td> </tr> </table>					24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	0.670	0.757	0.576	0.753	0.782	
24年度	25年度	26年度	27年度	28年度											
0.670	0.757	0.576	0.753	0.782											
施策の トータルコスト	区 分		単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度実績						
	A. 本施策を構成する事務事業の数		本数	—	9 (8)	6 (6)	7 (7)	7 (7)	10 (9)						
	うち基本事業①を構成する事務事業の数(うち自治事務数)		本数	—	5 (5)	3 (3)	4 (4)	4 (4)	7 (6)						
	うち基本事業②を構成する事務事業の数(うち自治事務数)		本数	—	4 (3)	3 (3)	3 (3)	3 (3)	3 (3)						
	うち基本事業③を構成する事務事業の数(うち自治事務数)		本数	—	—	—	—	—	—						
	うち基本事業④を構成する事務事業の数(うち自治事務数)		本数	—	—	—	—	—	—						
	B. 事業費 (事務事業の事業費合計)		千円	—	1,593,377	20,345	23,863	25,508	28,844						
	うち基本事業①を構成する事務事業の決算額小計		千円	—	1,592,176	16,268	19,921	21,267	24,515						
	うち基本事業②を構成する事務事業の決算額小計		千円	—	1,201	4,077	3,942	4,241	4,329						
	うち基本事業③を構成する事務事業の決算額小計		千円	—	—	—	—	—	—						
	うち基本事業④を構成する事務事業の決算額小計		千円	—	—	—	—	—	—						
	C. 施策に携わる正規職員数合計		人	—	12	9	8	8	16						
	D. 事務事業に要する年間総時間		時間	—	2,340	1,960	2,300	3,020	4,340						
E. 人件費 (D×1時間あたりの平均人件費)		千円	—	10,294	8,220	10,079	12,627	17,842							
F. トータルコスト (B+E)		千円	—	1,603,671	28,565	33,942	38,135	46,686							
効率性 指 標	市民1人あたりにおける施策の		円	—	35,956	462	548	591	675						
	G. 事業費 (定義式 : B/人口)		円	—	232	187	231	293	418						
	同 上		円	—	36,188	649	779	884	1,093						
	H. 人件費 (定義式 : E/人口)		円	—	—	—	—	—	—						
同 上		円	—	—	—	—	—	—							
I. トータルコスト (定義式 : F/人口)		円	—	—	—	—	—	—							
参 考	1時間あたりの平均人件費		円	—	4,399	4,194	4,382	4,181	4,111						
	魚津市の人口(各年度12月末時点)		人	—	44,315	44,036	43,555	43,152	42,706						

基本事業概要シート①

施策No.	28	施策名	地域で支えあう福祉社会の推進
基本事業名①	地域福祉活動支援		
基本事業①の目的(意図)	地域でのボランティア活動が自主的、自発的に行われ、地域福祉の充実が図られています。		
平成28年度における 主な事業内容(活動内容)	<p>【民生委員事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・民生委員・児童委員に対する費用弁償の支給及び活動を推進する協議会に対しての助成を行いました。また、市民生委員児童委員協議会事務局として活動の支援を行いました。</li> </ul> <p>【地域総合福祉推進事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地区社会福祉協議会が行う地域福祉強化事業、地域ボランティア活性化事業への補助金を交付しました。</li> <li>・地域総合福祉ケアネットセンターを運営する社会福祉協議会への補助金を交付しました。</li> <li>・市社会福祉協議会と連携・協力して地域福祉各種事業の推進に取り組みました。</li> </ul> <p>【地域福祉計画推進委員会費】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第3次魚津市地域福祉計画(H29～H33年度)を策定しました。</li> </ul>		

成果指標名	単位	実績値			目標値(上段)及び実績値(下段)				
		H22年度	H26年度	H27年度 (中間目標年度)	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度 (最終目標年度)
民生委員の相談支援件数	件	1,527	1,974	1,985	2,100 2,020	2,150	2,200	2,250	2,300
ボランティア登録者数	人	3,314	3,617	3,811	3,900 3,819	4,000	4,100	4,200	4,300

基本事業①を構成する事務事業の実績(◎:総合計画の主要事業 ○:実施計画掲載事業 -:評価対象外事業)							
No.	会計名	事務事業名	平成28年度			1次評価結果	担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)		
1	一般会計	社会福祉一般管理費	5,584,400	3,900,669	1,683,731	-	社会福祉課
2	一般会計	◎ 民生委員事業	10,261,000	9,970,489	290,511	A	社会福祉課
3	一般会計	◎ ボランティア活動支援事業	400,000	394,000	6,000	A	社会福祉課
4	一般会計	◎ 地域総合福祉推進事業	9,350,000	9,350,000	0	B	社会福祉課
5	一般会計	地域福祉計画推進委員会事業	532,600	502,212	30,388	-	社会福祉課
6	一般会計	戦没者事業	535,000	397,805	137,195	-	社会福祉課
7	予算なし	特別弔慰金事務・日本赤十字社事務	0	0	0	-	社会福祉課
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合 計			26,663,000	24,515,175	2,147,825		

基本事業概要シート②

施策No.	28	施策名	地域で支えあう福祉社会の推進
基本事業名②	見守り支援体制の確立		
基本事業②の目的(意図)	町内会などを中心とした地域での見守り体制が充実し、ひとり暮らし高齢者や認知症高齢者とその家族への支援が図られています。		
平成28年度における主な事業内容(活動内容)	<p>【高齢者見守りネットワーク推進事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉協議会に委託して福祉推進員の確保・登録及び活動に必要な研修を実施しました。</li> <li>・地域住民による高齢者の見守り活動である地区ケース検討会へ参加しました。</li> </ul> <p>【認知症総合支援事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症についての正しい知識を持ち、認知症高齢者本人やその家族の「身近な理解者」や「見守りの担い手」となる応援者となる認知症サポーター養成講座を実施しました。</li> <li>・いざというときの迅速な捜索のための認知症高齢者事前登録制度である徘徊高齢者SOSネットワーク事業を実施しました。</li> <li>・認知症高齢者を介護する家族の相談場所として「介護家族の集い」、本人を含めた社会交流の場として「認知症カフェ」を開催しました。</li> <li>・早期に認知症の診断が行われ、適切な医療・介護等を受けられるよう初期集中支援チームを平成29年3月15日に設置しました。</li> </ul>		

成果指標名	単位	実績値			目標値(上段)及び実績値(下段)				
		H22年度	H26年度	H27年度 (中間目標年度)	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度 (最終目標年度)
認知症サポーター数(累計)	人	1,160	2,712	3,229	3,500 3,772	3,900	4,300	4,700	5,100
見守り実施者数	人	1,043	1,110	1,100	1,200 1,007	1,300	1,400	1,500	1,600

基本事業②を構成する事務事業の実績(◎:総合計画の主要事業 ○:実施計画掲載事業 -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	平成28年度			1次評価結果	担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)		
1	介護保険事業特別会計	◎ 高齢者見守りネットワーク推進事業	3,545,000	3,545,000	0	A	社会福祉課
2	介護保険事業特別会計	◎ 権利擁護事業	89,000	0	89,000	A	社会福祉課
3	介護保険事業特別会計	◎ 認知症総合支援事業	1,499,000	784,104	714,896	A	社会福祉課
4					0		
5					0		
6					0		
7					0		
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合計			5,133,000	4,329,104	803,896		

施策評価結果シート

施策No.	28	施策名	地域で支えあう福祉社会の推進
-------	----	-----	----------------

平成28年度の評価結果(基本事業の成果を考慮し記載)

<p>1. 施策(基本事業)の成果水準とその背景 (成果水準が、ここ数年の間どのように推移しているか、近隣他市と比較してどうか、住民期待水準と比較してどうかなどを記述)</p> <p>【①地域福祉活動支援】 ◆民生委員の相談支援件数は、平成22年度1,527件であったものが、平成28年度2,020件であり、年々増加する傾向にあります。また、ボランティア登録者数は、平成22年度は3,314人でしたが、平成28年度は3,819人になりました。</p> <p>【②見守り支援体制の確立】 ◆認知症サポーター数は、平成22年度から積極的に養成講座を開催し、その効果により平成22年度1,160名から平成28年度3,772人と順調に増加しています。 ◆見守り対象者数は、平成28年度は1,007人でした。対象者の施設への入所などによる増減がありますが、民生委員・福祉推進員が中心となって適切な見守り活動が実施できるよう支援しています。 ◆認知症の早期対応に取り組むため、初期集中支援チームを設置し、体制作りを進めました。</p>
<p>2. 施策の成果実績に結びついている主な取り組み(事務事業)の総括 (平成28年度において、施策及び基本事業の成果向上に貢献した主な事務事業の取り組み内容を中心に記述)</p> <p>【①地域福祉活動支援】 ＜地域総合福祉推進事業＞ ◆民生委員や福祉推進員等のボランティアが行う福祉活動が、自主的・自発的に行えるよう社会福祉協議会や地域の活動支援を行いました。その結果、地域の課題解決、地域福祉の充実に繋がりました。</p> <p>【②見守り支援体制の確立】 ＜認知症施策総合推進事業＞ ◆認知症サポーター養成講座を引き続き実施しました。認知症サポーター養成講座は小学校での定期開催のほか、医療機関や警察等関係機関での開催も増え、地域での認知症の正しい理解促進につながりました。 ◆認知症の本人とその家族、地域住民等誰もが参加でき集う認知症カフェの開催及び介護相談を行うとともに、平成28年度からは、市役所において医療機関の協力のもと、月1回認知症無料相談を実施し、相談支援の充実が図られました。 ◆徘徊高齢者SOSネットワーク事業では、平成28年度末で登録者数は91名、協力事業所は81事業所となり、行方不明の徘徊高齢者の早期発見を目的に整備を進めました。 ＜高齢者見守りネットワーク推進事業＞ ◆平成25年3月から運用を開始した地域見守りネットワーク「まめなけネット」は、協力事業所が平成27年度末59事業所から3事業所増え62事業所となり、地域の見守り支援体制が前進しました。</p>
<p>3. 施策の課題認識及び取り組み状況 (前年度末で残った課題、既に現年度で取り組んでいること、又は取り組むこととしている予定を記述)</p> <p>【①地域福祉活動支援】 ◆平成28年度に策定した市の地域福祉計画と社協の地域福祉活動計画の連携を図りながら、一層の関係強化とそれぞれの機能向上に努め、事業の進捗管理と社会情勢の変化に対応した見直しを進め地域福祉を推進していきます。</p> <p>【②見守り支援体制の確立】 ◆孤立死、孤独死が大きな社会問題としてクローズアップされています。核家族化や少子化の進展に伴い、地域住民相互の社会的なつながりも希薄化しているため、民生委員・児童委員等の地域福祉関係者の負担感は相当重くなっています。そのため、地域福祉活動やボランティア活動などに気軽に参画できるような環境づくりを進めていきます。 ◆認知症高齢者の増加が顕著になってきたことから、その対策が求められています。認知症サポーター養成講座を引き続き実施するとともに、認知症に関する理解を深めるための啓発の充実を図ります。また、認知症初期支援集中チームの活用を図り、早期発見・早期対応の充実に努めます。 ◆災害対策基本法の一部改正により、新たに、避難行動要支援者名簿の作成、名簿情報の避難支援等関係者等への提供規定が設けられたことを受け、既存の要援護者名簿を避難行動要支援者名簿として位置付けています。今後は、障がい者を含んだ避難行動要支援者名簿の整理に努め、その取扱いについて関係課と協議を進めます。</p>

<p>部会評価 (協議結果、今後の方針及び課題等について記載)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆高齢化社会の進展に伴い、支援が必要な高齢者の増加が見込まれることから、福祉活動の担い手育成を推進すること。</li> <li>◆認知症高齢者の増加に対応した支援策の充実に努めるとともに、認知症予防を積極的に進めること。</li> </ul>
<p>施策の方針 (今後の事務の取組みの参考)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆支援が必要な高齢者の増加に対応するため、福祉活動の担い手育成を推進します。</li> <li>◆認知症高齢者の増加に対応する支援策を充実するとともに、認知症予防を積極的に進めます。</li> </ul>